

参考資料
(所氏補足説明資料)

[追加所見] 問7・問8に関連して簡単に付言する。上皇陛下の皇女であられた「元内親王」の黒田清子様は、皇室の祖先神とも国民の総氏神とも仰がれている伊勢神宮の「祭主」を務めておられる。これは宗教法人「神宮」の奏請によるものであって、天皇から委嘱される内廷職員とは異なるが、長時間にわたる神宮の神嘗祭や月次祭から式年遷宮祭まで立派に奉仕されている。

したがって、女性だから祭祀ができない、してはならない、というような見解は成り立たない。それは天皇も同様であった。たとえば、江戸後期の後桜町女帝は、大嘗祭も新嘗祭も丁重に斎行されている（宮内省編『天皇皇族実録』など参照）。